

# 小平市議会定例会 一般質問通告書

| 質問の方式 |            |
|-------|------------|
| 1     | 一括質問一括答弁方式 |
| ②     | 一問一答方式     |

質問件名 なぜ十三小の校庭だけが芝生なのか

## 質問要旨

これまで何度となく校庭の芝生化については質問してきたが、昨年の決算特別委員会で、教育長は「現時点では第十三小学校以外に積極的に芝生化をしていく考えはございません。」と答弁され、これまでの「条件がそろえば進めていく」としていた市の方針が大きく変更されたものと認識している。また、芝生の校庭と土の校庭の違いは、教育環境の差異ではなく、単なる学校の特色の違いであるとし、芝生化は事業として位置付けも評価も行っていない。改めて、このまま十三小だけ校庭が芝生でよいのか、今後も評価もせずに続けていくつもりなのか等について以下6点質問する。

- (1) なぜ十三小の校庭だけが芝生なのか。
- (2) 業務委託、ボランティアの労力や散水用水道料金などを含め、芝生の維持管理に年間いくらかかっているのか。また、他の学校の校庭の維持管理費との差はいくらか。
- (3) 芝生の管理等に東京都の補助金等はどのくらい付いているのか。
- (4) 芝生化を事務事業評価の対象とせず、なんの評価も公表もしないのはなぜか。
- (5) 学校の管理業務委託に芝刈り時にボランティアが不足した場合等に作業補助できるよう契約内容に加えることはできないか。
- (6) 芝生化していない部分の舗装の改修はなぜ行わないのか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

平成29年2月17日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 佐野 郁夫

受付番号【           】

|    |    |    |    |
|----|----|----|----|
| 26 | 25 | 24 | 23 |
|    |    |    |    |

(1 / 3)

# 小平市議会定例会 一般質問通告書

| 質問の方式 |            |
|-------|------------|
| 1     | 一括質問一括答弁方式 |
| ②     | 一問一答方式     |

質問件名 都政との連携はどのように行っているのか

## 質問要旨

昨年度の一般会計決算を見ると、東京都からの支出金は約 82 億円で、全体の約 13.1% となっており、東京都と連携して様々な事業を行っていると言える。具体的に東京都との連携は、どのように行っているのか、その方法や内容及び成果等について以下 7 点質問する。

- (1) 一般会計における東京都からの負担金、補助金、委託金のそれぞれの額と総額は幾らか。(昨年度ベース)
- (2) これら東京都の支出金が入っている事業は何件あったか。(昨年度ベース)
- (3) 東京都からは特定の補助事業について実施を勧めるような働きかけや指導があるのか。あったとすれば、どのような事業か。
- (4) 小平市単独では東京都にどのような要望を行っているのか。
- (5) 地元都議会議員を通しての要望活動はどのようなものがあったのか。
- (6) 小池都知事が個別に市長を呼んでヒアリングをしたとの報道があるが、具体的にどのような話がなされたのか。
- (7) これまで過去 10 年の東京都との人事交流の経緯を含めた状況と成果は。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

平成 29 年 2 月 17 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 佐野 郁夫

受付番号【           】

|     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|
| 2 6 | 2 5 | 2 4 | 2 3 |
|     |     |     |     |

(2 / 3)

# 小平市議会定例会 一般質問通告書

| 質問の方式 |            |
|-------|------------|
| 1     | 一括質問一括答弁方式 |
| ②     | 一問一答方式     |

質問件名 小池都政が進める無電柱化にどう取り組むのか

## 質問要旨

東京都は平成 29 年度予算案で無電柱化の推進として 251 億円を計上した。主な取り組みとして、都が管理する道路を対象に、無電柱化を計画的に進めていく方策や、これ以上電柱を増やさないための取り組みを盛り込んだ「東京都無電柱化推進条例案（仮称）」を検討することを始め、無電柱化事業に係る啓発活動を新規事業として挙げている。また、無電柱化に係る技術検討や市区町村無電柱化補助を拡充し、技術革新や区市町村道での無電柱化を促進するとしている。このことを踏まえ、小平市としての無電柱化に対する考えと進め方について以下 4 点質問する。

- (1) 無電柱化の必要性について、市の認識は。
- (2) 現状で、市内にはどのくらいの電柱があり、電柱で架設された道路の距離はどのくらいあるのか。また、無電柱化された距離はどの全体の何%程度か。
- (3) 東京都の補助で無電柱化を考えている路線はあるか。また、今後の無電柱化の市の考え方と計画は。
- (4) (仮称) 小平市無電柱化推進条例を制定する考えはあるか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

平成 29 年 2 月 17 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 佐野 郁夫

受付番号【           】

|    |    |    |    |
|----|----|----|----|
| 26 | 25 | 24 | 23 |
|    |    |    |    |

(3 / 3)